

春

よこなほいで

R18






何も植えていない  
鉢植えに  
水を与え続けた

## 春よ、こないで


▲一部[雪降る街のプレゼント]のイベスト  
オズのカドストの内容あります。






天地万物が男に服従し  
世界が男の機嫌に共鳴する

それなのに  
男は生き辛そう  
見かねた俺が  
世界征服に誘った



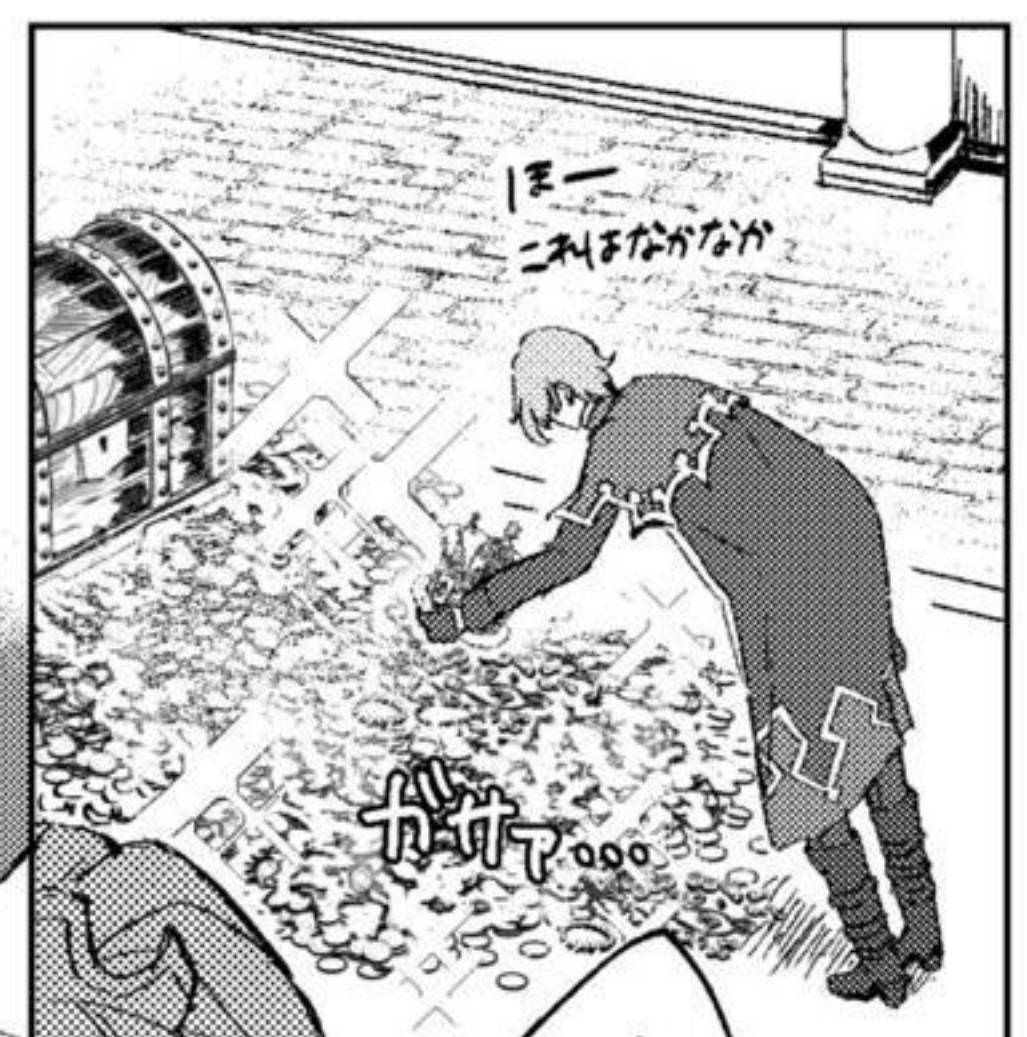
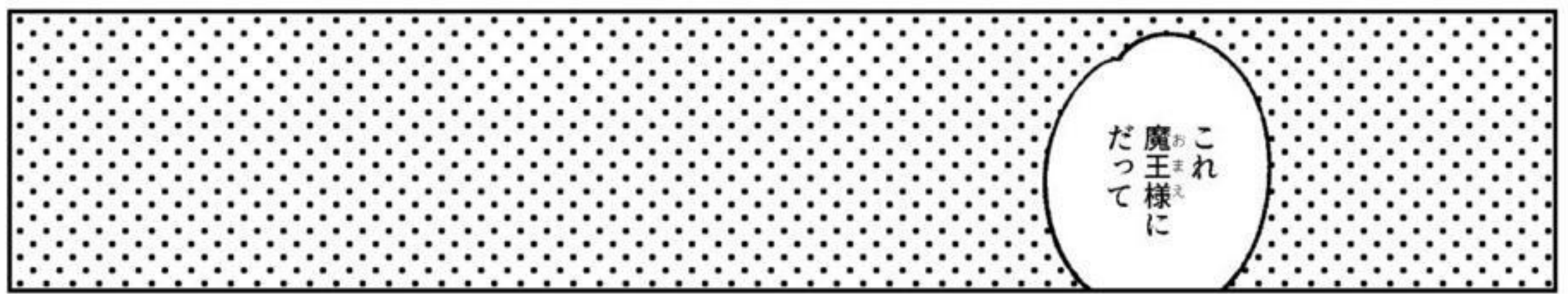
その結果

人々が到底理解できぬ  
理不尽かつ圧倒的な破滅を  
幾度となく引き起こし  
男は畏怖の象徴となった



なんたって男は  
この世のものとは思えぬ程の  
大厄災をたった一言で  
生み出してしまふのだから

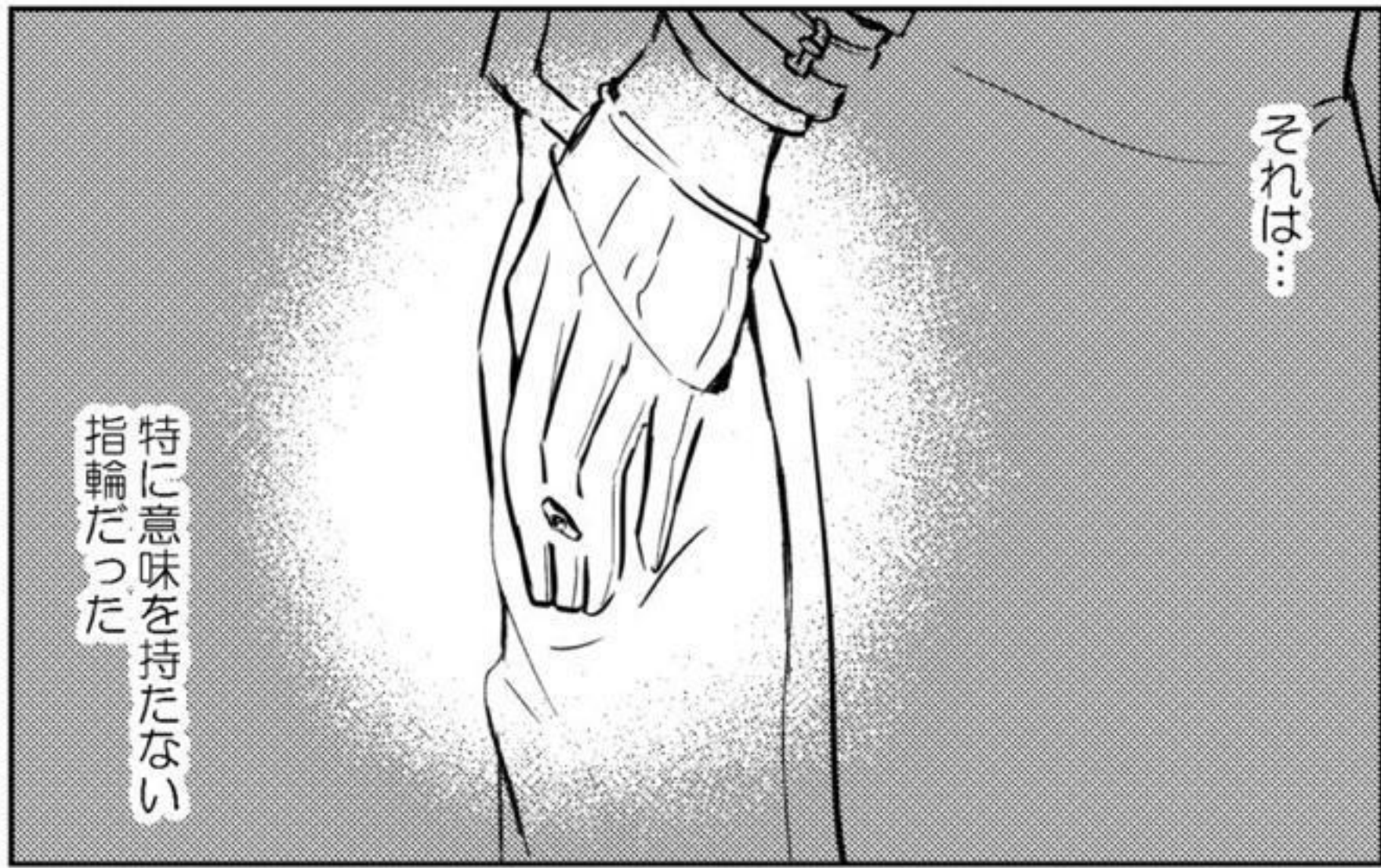
ヴォクスノク





手に  
忍ばせた





それは…

特に意味を持たない  
指輪だった

金だけはある  
死にかけの  
貴族から

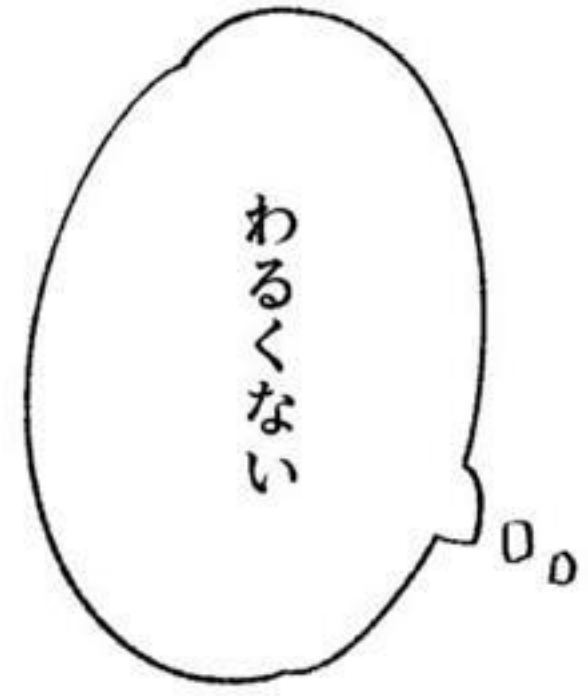
ほんの一瞬…  
オズの所有物に  
なった指輪

それを俺が  
買っただけの、  
……そんな指輪



ふん  
少し大きい  
けど

この指なら  
入る…



世界征服が終わっても

なんとなく  
捨てる気にはならなかった





そう、鈍重なおまえは  
その貴重な酒の味も  
覚えようとしな



この小さな違和感にだって  
何も感じやしないのだろう

いや、興味もない



当然だ

これは俺の  
一人遊あそびなのだから

それでも…  
オスの前で指輪をつけていると

イケナイことをしているような  
そんなスリルがあつて  
やめられなかった



おまえは知らないんだ  
俺に指輪を贈ったことを  
あつとおもしろい

それだけで  
優位に立った気がして  
とても気分が良かった



あはっははは  
またオズの前で  
つけてやろうっ

指輪を見るたび  
おかしくて笑えた

数百年後、人間たちの間で  
指輪交換が婚約の儀の  
ひとつになっていると聞いた

しかも左手の薬指なんて  
決まりまであるらしい

そんな指輪を  
無くしてしまった



ああ…

特に捨てる気  
なんてなかった

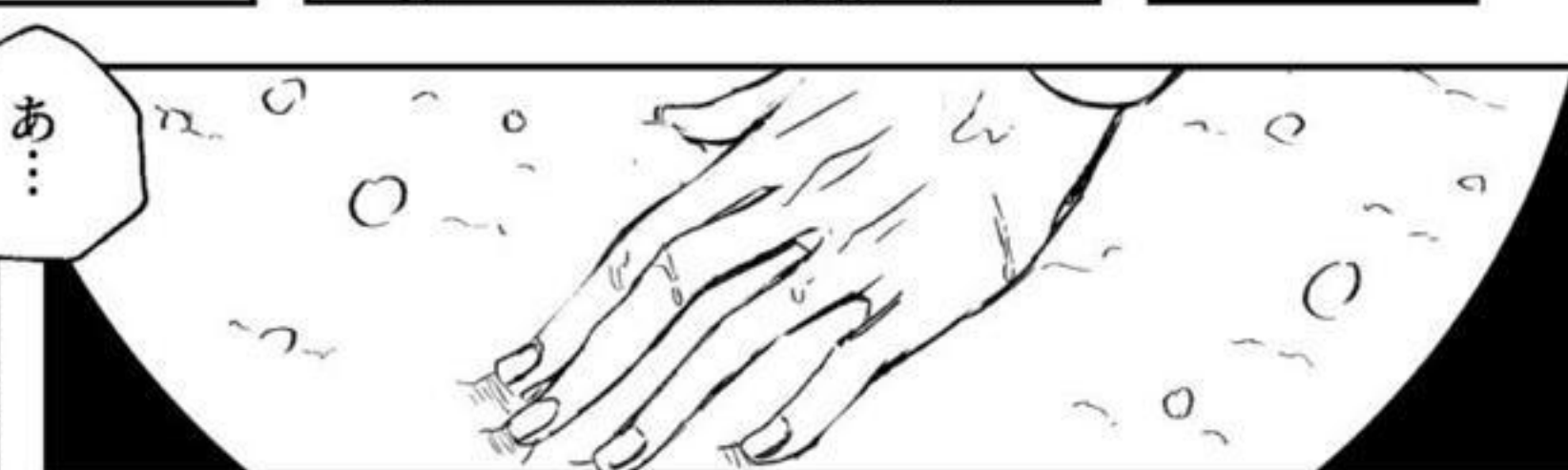


ただ少しだけ  
俺を置いていった人たちの  
影を追った

それだけだったのに…

フホッ

フホッ



やはり俺たちの間には  
何の「約束」もなかった



あいつからの贈り物なんて  
記憶にある限り  
あの指輪くらいだった

それが今になって――

フィガロちゃん  
プレゼントあげるから  
こっちおいで！

さっさと来い

待って、  
俺あつちじゃ  
ないの？

オズからの  
プレゼント…

明日は風が…



いや遠くから眺めていたつもりだったのに

あいつの変化は笑えるくらい面白くて羨ましくて複雑で



※一応、羽織ってみる



まさか俺にまで及ぶとは……



面と向かって言う弊害に苦しむ男

ま、まあ……  
そもそもあの鈍重なオスのことだ  
身に着けていなくとも気づかないさ……  
万が一、気がついたとしても  
それを口に出すような奴じゃない  
はははっな〜んだ、心配して損したな  
そつだよ、問題ないな〜い！





問題しか  
ないか！

おまえ  
ストールは  
どうした？(匠)



あれは  
気まぐれ

…双子は  
つけている



知ってる  
だろ？

あ…  
部屋に大事に  
しまってるよ  
俺、寒さは  
得意だからね



あっ

大体おまえも  
つけてな…

☆公式衣装の勝利



おまえは  
指輪も……  
つけなくなった





…指輪って  
なんのこと？



気づいてたの  
おまえ…？

昔よくつけて  
いただろう…  
私への貢物の

なん…で

ああ、  
あれね、

あれは  
無くしたんだ

だってそんな  
素振り一度も…

こいつ知ってたのか

知ってて  
ずっと黙認して

バクッ

ははっ  
海に入った時に  
流されてさ

…



オズ：  
おまえ……

……

ふっ

ふん

ああ乱れた心が  
落ち着いていく  
幾千年と触れてきた  
慣れ親しんだ  
それのおかげで

なんだ

何でもない

これはオズが  
拗ねてる空気だ

なんでおまえが  
拗ねるんだよ

ねえオズ  
奢ってやるから  
飲みに行こうよ

おまえ何を  
企んでいる

おまへ……  
拗ねてる弟弟子  
のために優しい俺が  
ご機嫌取って  
あげてるのにー！

拗ねてなど  
いない

それから  
ストーリーのことは  
話題にあがらず  
三か月が経った



ねえ

この辺りで  
この時期まで

雪が続くなんて  
随分珍しいよね

これって  
厄災の異常気象かな？



子供たちは  
喜んでいる



それとも  
おまえ？



はは

良い先生  
してるって？

カッ

カッ

じい

随分と調整して  
かわいらしい量の  
雪を降らせてる  
みたいだけど

降り続けば  
非力な人間や植物  
には害になる  
分かるね？

フィガロ

ん？  
なに？



一枚羽織った方がいい



え…おまえ…  
まさかとは  
思うけど

それで？

いや…まさかな

……

……

俺にストールを  
羽織らせたがために  
魔力の調整が苦手なおまえが？

この数か月誰にも  
気づかれないように

少しずつ…少しずつ  
雪を降らせ続けていたの？

全く…俺はおまえに  
小言を言いに来たって  
いつのじ…

あはっ

はは

はははは





これは気分が良いな



そんなに  
羽織って  
ほしいの？

オイ

ごめんって

はは、あ、笑った

でも、またうっかり  
無くしちゃうかもよ

風強いしね  
俺のマナエリアって

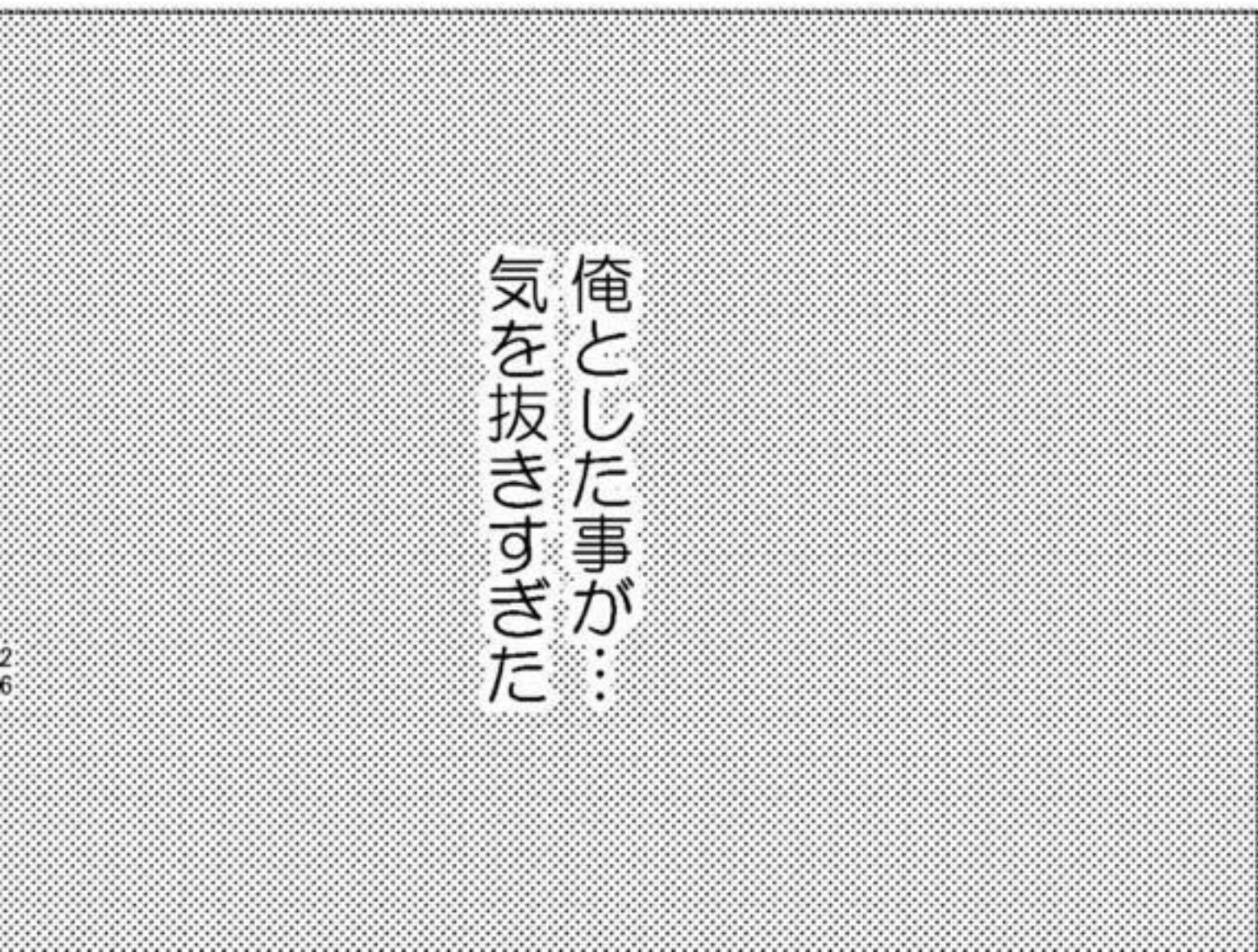




...は？



ああ



俺とした事が：  
気を抜きすぎた



おまえ...  
海に入ったと

わっ  
なに

ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ

パッ  
パッ



そんなこと  
言ったかな？

おまえが  
数ヶ月も前のこと  
覚えてるなんて  
珍しいこともあ

北の海に  
入ったのは  
…なぜだ



あ



って

オズ相手なら、どうとでもなる  
はじめから冗談だと誤魔化すか  
それともうまく流そうか

ヴォクスノク

俺たち  
北の魔法使いは  
寒さに強い…

たかが北の海に  
入ったくらいで  
大袈裟だな

なんて顔してるの？



なに

アハハ





ねえオズ  
おまえの部屋  
に行こうよ



あはは  
あはは  
あはは  
わー!!  
あはは



あはは  
あはは  
あはは

知ってるだろ?

他の  
温め方



まっ

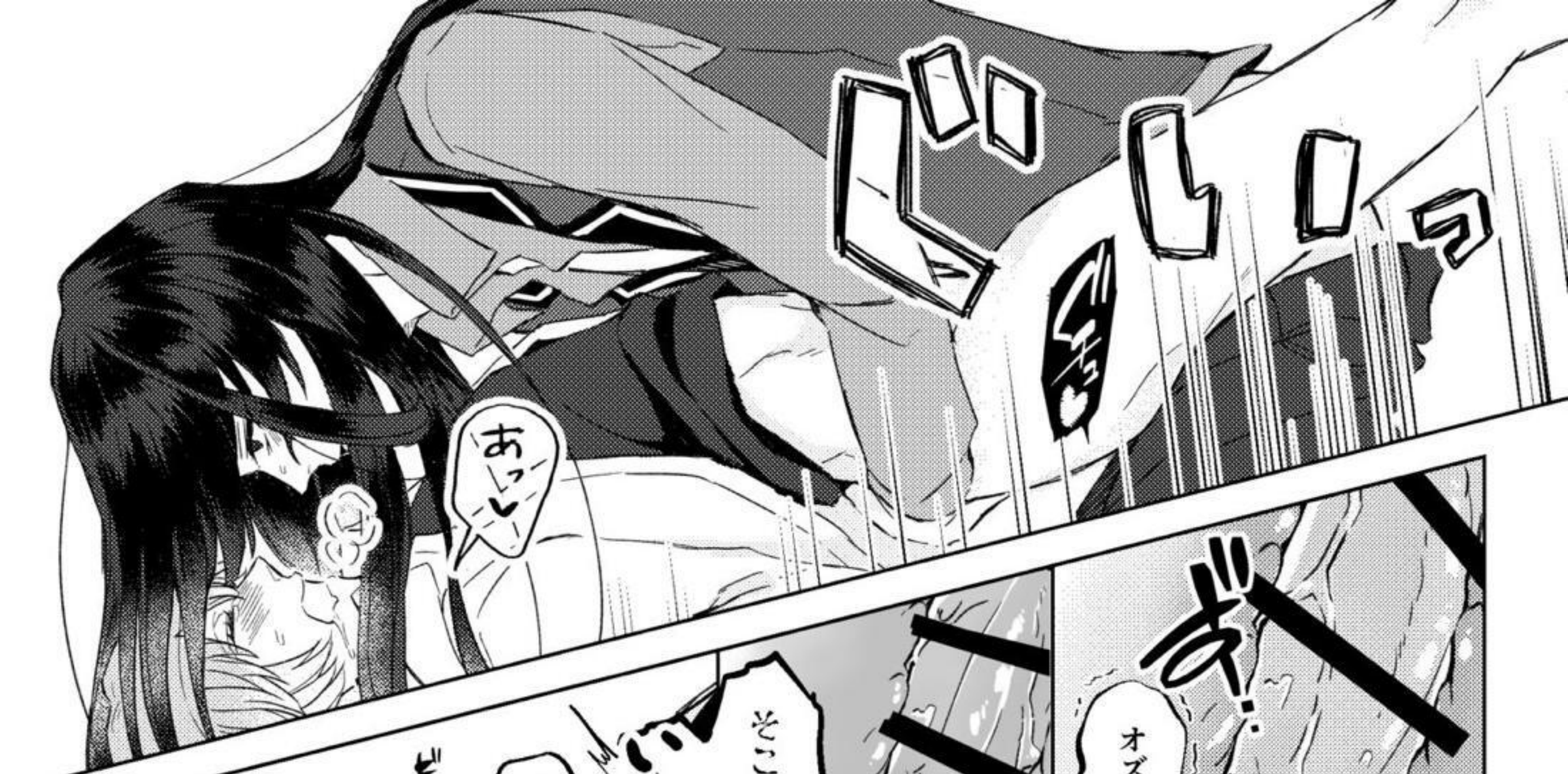
そんな抱きついたら  
動けないから...ッ

あはは  
ちゃんと...っ  
うご...けて

オズッ  
くるしっ

ちよっとッ

あはは



あーっ



アッ

がっ

さっ

だめ

オズツ

あーっ  
あーっ  
あーっ

はなさない

あーっ  
あーっ  
あーっ



自分本位な  
オズのセックスは  
好きだし

労わる気のない  
無遠慮な腰使いも  
嫌いじゃない

だけど昔は  
そんな目で  
そんな台詞  
言わなかっただろ  
おまえはそんなんじゃ...







溺れる



縮るように回した手の羞恥に耐えられなくて俺は強すぎる快感の波に身を任せることにした

互いに果てた時

まるで深い海から  
引き上げられるかのよう

俺の背に回された腕が  
むず痒かった――

それでも俺たちの間になにかが育つことはないのだと、



お前が  
加減すれば  
いいんだよ

※5字結腸責めは許さないフィガロ氏



あ~~~~  
腰がいたい



魔法を  
使えばいい  
だろう



目そらしたな  
にん...

加減したら  
ねだるくせに  
ふいっ



...せめて  
雪が降る日はつけろ



にん...



はは

何も植えていない  
鉢植えに  
水を与え続けた  
だから  
当然だと思っていた

俺は何でも  
残ってないや



あはは  
そういう  
意味じゃないよ



？

指輪では  
あたたまらない



約束は  
できないな

指輪なら  
誓えたかもね

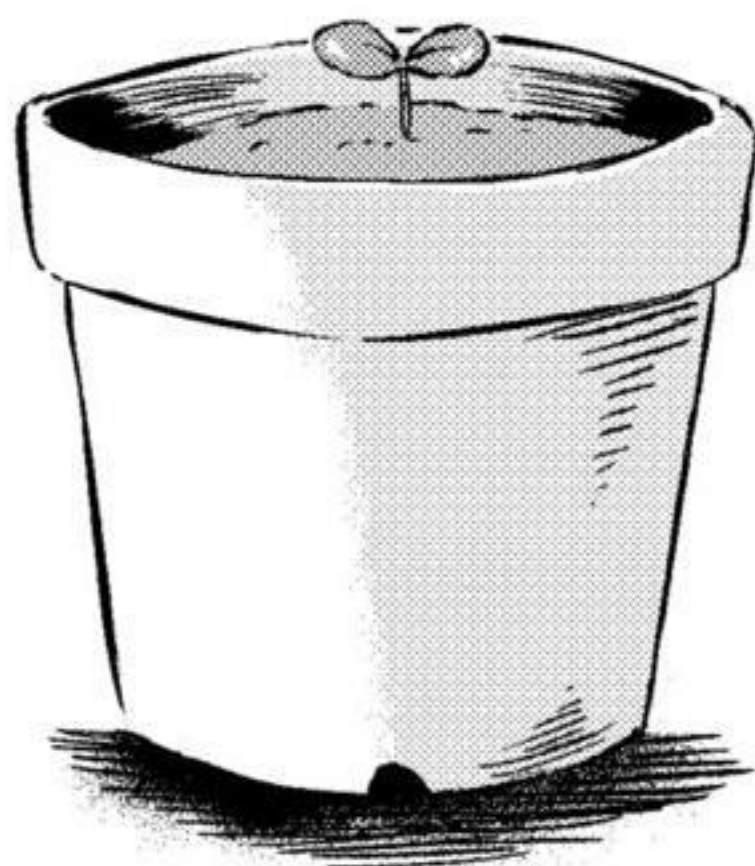
なんぞ

「約束」に似た  
小さな種が  
実らなかつた  
だけと指輪には



ほんとおまえは  
ジョークが  
通じないんだから

確かに芽吹いた音がした――



まあ  
気が向いたら  
羽織ってあげるよ

寒〜〜〜  
あさみち

あ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

……

春よ、こないで

end



# 春よ、こないで

発行 弾屋 - だるま  
(pixiv)2721466  
(twitter)@odaru5

発行日 2021.06.05

印刷所 あかつき印刷様

あとがき  
この度は拙作を手にとって頂きありがとうございます。そしてファイガ口ちゃんお誕生日おめでとう！！！このめでたき日にオズファイガ本を出すことができて幸せです♡

付かず離れず二千年を過ごしたオズファイガの絶妙な距離感を、描くのは本当に難しいですね。オズは意外とファイガ口のことちゃんと見てるのたまらん：

そんな絶妙な距離感を出せている自信は全くありませんがタイトルに二つの意味を込めてみました。「春よ、こないで」

寒い雪の降る間はストールを羽織ることが出来るからもう少しだけ雪の降る季節が続いてほしい。

そして、芽吹いたものが育ってしまうのが怖いからまだ春はこないでほしい。芽吹いたものはいつか枯れてしまう、いやその前に摘み取られてしまうことや踏みつけられてしまうことだってあって、ならば、芽吹かない方がいい。そして芽吹いたものを「約束」と言い「愛」としない所にファイガ口のめんどくささといじらしさを詰め込んでいます！！(大声)

そんな臆病で繊細なファイガ口ちゃんは、愛し方を知ったオズちゃんに愛されてくれ〜♡あー愛し方を知ったオズが、ファイガ口とのセックス優しくなるのもいいし昔のままなのもとても良〜昔のままだともうそれは昔から愛していたのでは???

オズファイガやっぱいつの時代も始まってる〜

だるま

マシユマ口



感想頂けると  
めちゃくちゃ  
励みになります

Special Thanks

どんぐり様

(いつも原稿の相談のってくれる聖母神)